

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：小西 正隼                      （こにし まさとし）                      住所：豊岡市八社宮                      年齢：25歳</p>	<p>経営面積：ビニールハウス 62.5a、                      露地 65a                      経営内容：トマト（25a、夏）、きゅうり（10a、春秋）、春菊（15a、秋）、                      レタス（5a、秋）、ほうれんそう（62.5a、秋～春）、水稻（85a）                      労働力：本人、両親                      出荷先：市場、JA、JAの朝市</p>  <p>（キュウリのわき芽取り作業）</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2011年 離職・就農                      2014年 現在に至る</p>	<p>○良かった点                      自分が手入れした作物がしっかりと成長しておいしい物が作れたこと。                      ○苦労した点                      朝起きること。無知で就農したためミスが多い。一度失敗すると取り返すのが大変。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>高校卒業後、農業とは関係ない仕事をしていましたが、いろいろ経験後専業農家である家の仕事をやってみたく思ったから。</p>	<p>農業という仕事は大変です。僕自身もやってみたくらいという軽い気持ちで始めましたが、休日も少ないですし、知識・技術がないと苦労することが多いと思います。しかし、自分で農作物を作るとい仕事は、とてもやりがいのある仕事です。もっと若い仲間が増えたらうれしいです。</p>